

Library@Refresh

電子リソースと情報探索

Library@Refresh 第6号～第8号では、岡山大学附属図書館のホームページからの、電子ジャーナル、データベースリストの利用方法について紹介しました。第9号では、研究活動と電子ジャーナルやデータベースなどの情報源という観点からの内容になっています。

研究活動と情報

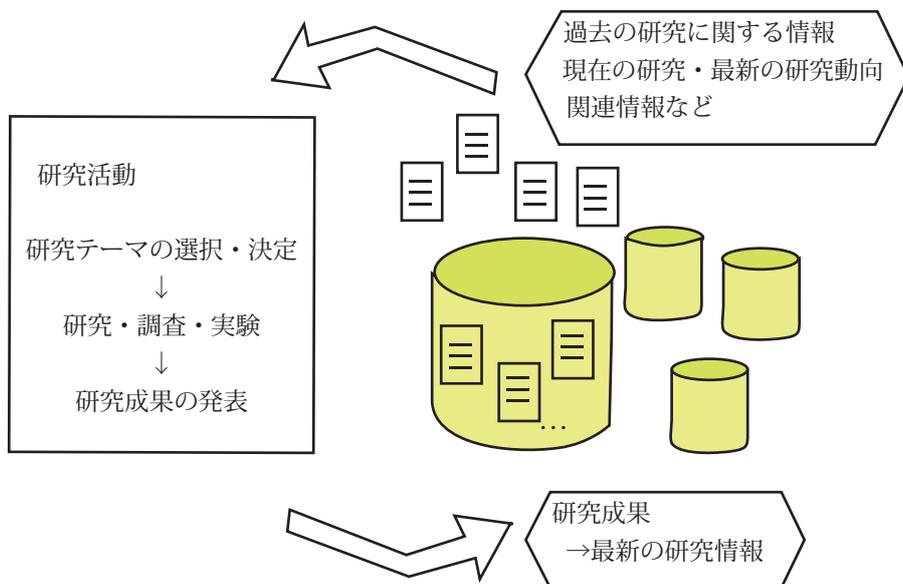
研究活動において、研究テーマの選択・決定や、関連する情報・知識の獲得には、過去および現在の研究成果などを利用することができます。そしてその研究活動の成果がまた蓄積されることにより、新たな研究活動のために利用できます。

研究活動の成果としての主要なもの1つである雑誌論文は電子化が進み、電子ジャーナルとして利用できるものが増えてきています。また、雑誌論文やデータなどを蓄積した様々なデータベースも研究活動のための情報収集に利用できます。

News

変更 附属図書館 HP デザイン

岡山大学附属図書館のホームページの、電子リソースのページのデザイン等を一部変更しました。また、今後もより利用しやすいように変更する方がよいと思われる点に関しましては、変更していく予定です。



電子ジャーナルやデータベースを使用する際には、附属図書館ホームページの"利用上の注意"等をよく読んでご利用ください。

また、データベースの利用に関して、契約により同時にアクセスできる人数に限りがある場合があります。利用が終了しましたら、各データベースの終了方法に従って速やかに終了してください。

電子ジャーナル・データベースを利用した情報探索

電子ジャーナルやデータベースを使用して情報を探する場合、各電子ジャーナルやデータベースによって使用できる機能は異なりますが、例えば下記のような探し方ができます。

検索機能

キーワードの入力あるいは選択して検索し、必要な情報を探します。

ブラウズ機能

タイトルリストや、巻号のリスト、論文名のリストなどのリンクをたどりながら、必要な情報を探します。

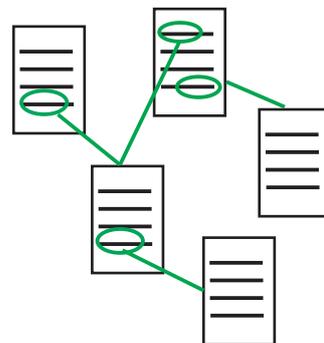
アラート機能

あらかじめ指定した雑誌の最新号が登録されると、その目次が電子メールに送られます。必要な最新の情報を探すのに役立ちます。(例：ACM Digital Library, ACS, Springer Link)

また、キーワードや検索条件を登録しておくことで、定期的にデータベースを自動検索し、結果をメールなどで通知してくれる機能もあります。(例：ScienceDirect, MEDLINE, PsycINFO)

引用情報からの情報探索

研究活動において、過去の研究やその分野の動向・最新の研究などの情報を得るための方法の1つとして、引用情報を活用できます。引用文献をたどることによって、その分野の論文を得たり、引用関係を分析することで研究分野の中心的な雑誌等の情報源を見つけることもできます。そこでここで雑誌あるいは論文間の引用情報を利用できるデータベースを2つ紹介します。



Web of Science

Science Citation Index Expanded, Social Sciences Citation Index, および Arts & Humanities Citation Index の大きく3つのカテゴリーがあります。収録内容として雑誌論文と論文レベルでの引用情報を含んでおり、検索機能の "Cited Reference Search" を使用すると、被引用著者、被引用テーマ、被引用年から検索できます。また検索結果の表示の種類として、Cited Reference (引用表示) と Cities Articles Summary (被引用表示)、Related Records Summary (論文と引用文献の共有表示) があります。

JCR (Journal Citation Reports)

Science edition と Social Science edition があります。収録内容として、学術雑誌のタイトルレベルでの引用情報を含んでいます。指標データとして、Impact factor や, Immediacy index (特定雑誌の掲載論文の同年中の引用の指標)、Cited half-life (総引用回数を年度別に遡って、その累積百分比が50%にあたる年を算出した指標) Source data (総説論文、原著論文の出版の割合や論文引用数)、そしてカテゴリー (研究主題分野別) レベルの指標などがあります。

詳細は、附属図書館ホームページのデータベースの説明のページ ([Web of Science / JCR](#)) 等からご覧ください。

参考文献

東北大学附属図書館編. 東北大学生のための情報探索の基礎知識 自然科学編 2005. 東北大学附属図書館, 2004.